

【神奈川県キャッシュレス・消費喚起事業】

# かながわ Pay キャンペーン 参加加盟店 事例



お客さまが  
増えた！

売上管理が  
ラクチン

操作も  
簡単

次は、あなたのお店の番です！

お喜びの声、ぞくぞく！

VOICE Vol.10

ご近所の常連さんに、キャッシュレス決済を広めることができました！

## パン工房 あやぱん

住所：神奈川県足柄下郡箱根町湯本203

TEL：0460-83-9141

営業時間：11:00～18:30

定休日：月曜（不定休あり）

店主：須藤綾子さん（40才）



### ◆お店の概要

元ソフトボール選手の店主が、5年のパン修行を経て2018年にオープン。「街のパンや」をテーマに、惣菜パンなど毎日20～30種のパンを焼く。一番人気はサクサクの羽がついたメロンパン。最近は遠方からのお客さまも増えている。



### 一人で店を切り盛りする身には、**キャッシュレス導入は正解だった**

箱根湯本駅から徒歩10分、住宅街の中でごんまりとしたパン屋を営む須藤さん。開店時からお世話になっている商工会議所の方から勧められて加入。それまではQRコード決済は1種類のみで、利用する人も限られていたといいます。「ウチは高齢の常連さんが多く、ほとんど現金払いだったので、最初はこんなに使われるとは思っていませんでした。」ところが常連さんの1人が、かながわPayを利用しはじめると「私も、私も」と興味を持つ人が増えたそう。「何人だったか忘れるくらい、みんなに登録方法を教えました。」意図せずキャッシュレス伝道師となった須藤さん。「**喜んでもらえて嬉しかった。**」さらに思わぬメリットが。「現金の受け渡しが減り、**釣り銭間違いが防げるようになった**ほか、**銀行へ行く頻度が少なくなりました。**基本的に一人でお店を切り盛りしているので、**手間が減った**のもよかったです。」

## 常連さんも観光客も、かながわPayでハッピーに！

### キャッシュレス決済の比率が1/3にアップ！

それまで1種類のQRコード決済にしか対応していなかったというこちら。「楽天ペイやはまPayなど、“使えないんですか？”と尋ねられる機会もあったので、一度に導入できたのはよかったです。**ポイント付与期間は、会計の1/3がかながわPay経由**になりました。」



**決めセリフは  
「1000円買うと  
200円おトクです」**

「かながわPayを理解していないお客さまへ説明するときには“1000円買うと200円分のポイントが貯まります”と伝えていました（笑）。**おトク感をわかりやすく説明**できたうえ、**客単価アップ**にもつながりました。」



**観光客も呼び込めた！**

「すでにながわPayを使っている観光客の方が、**検索して来店される**ことがありました。それを見ているうちに“これはかなりおトクだなと私も実感し、常連さんにお伝えしようと思うように。」

## 加入時の不安や、お客さまへのアフターケアも聞いて解決！



**登録時はサポート会を利用すると○**

「登録するときは、**県と商工会議所が実施してくれたかながわPay登録サポート会に参加**しました。自分だけでやっていたら間違えて、時間がかかりそうだったなと思います。忙しい人やパソコン・スマホが苦手な人にはおすすです。」



**手数料がかからない  
ポイント利用も勧め  
ていきたい**

「これは事務局の人に聞いて“確かに！”と思ったのですが、**ポイントを使わないとおトクは享受できない**んですね。ウチの常連さんたちはポイントを大事に取っておいている人も多そうなので、**積極的に利用を促して**きたいです。」

**加盟店募集は随時、おこなっております！※2022年11月30日（水）まで**

<https://kanagawapay.pref.kanagawa.jp/merchant/>

お問い合わせ先 **かながわPayキャンペーン事務局**

電話：050-2018-1109 / 0570-783-661 受付時間：全日10:00～19:00